

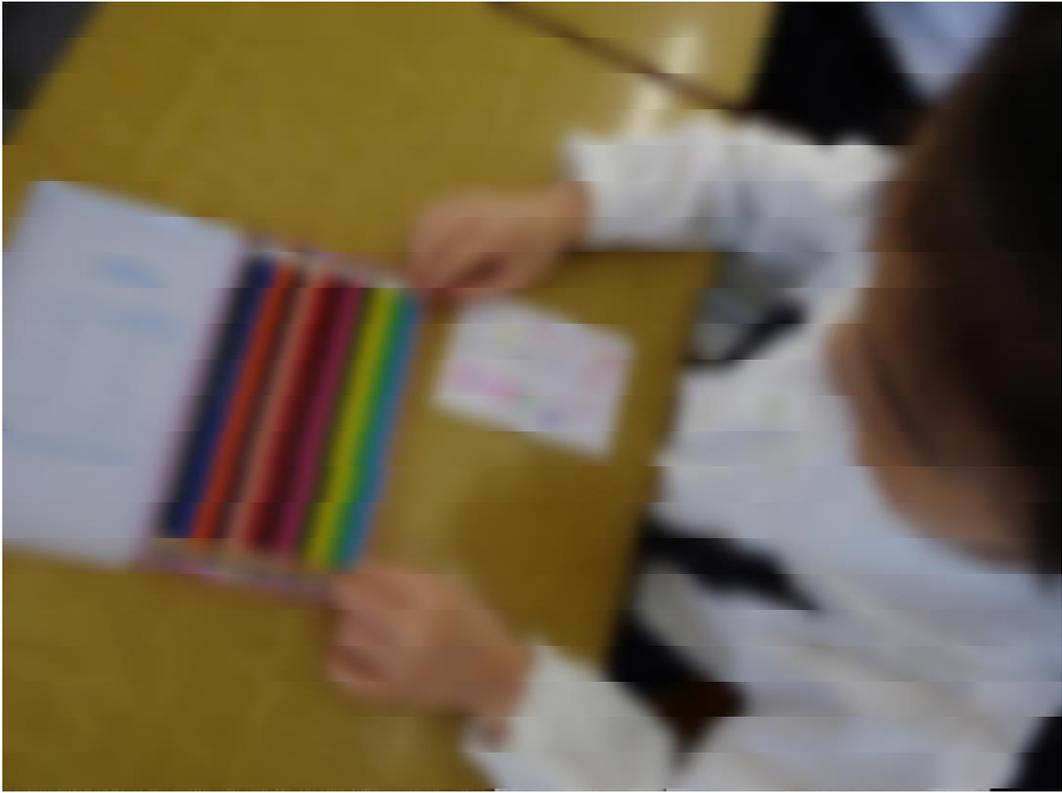
2019年度 北海道教育大学附属函館小学校 スタートカリキュラム



スタート・カリキュラムで期待する子供の姿

- 安心して自分を発揮できる子
- みんなと楽しみながらかかわり、好奇心をもつ子
- 思いをふくらませ、考えを広げる子

理論糸編

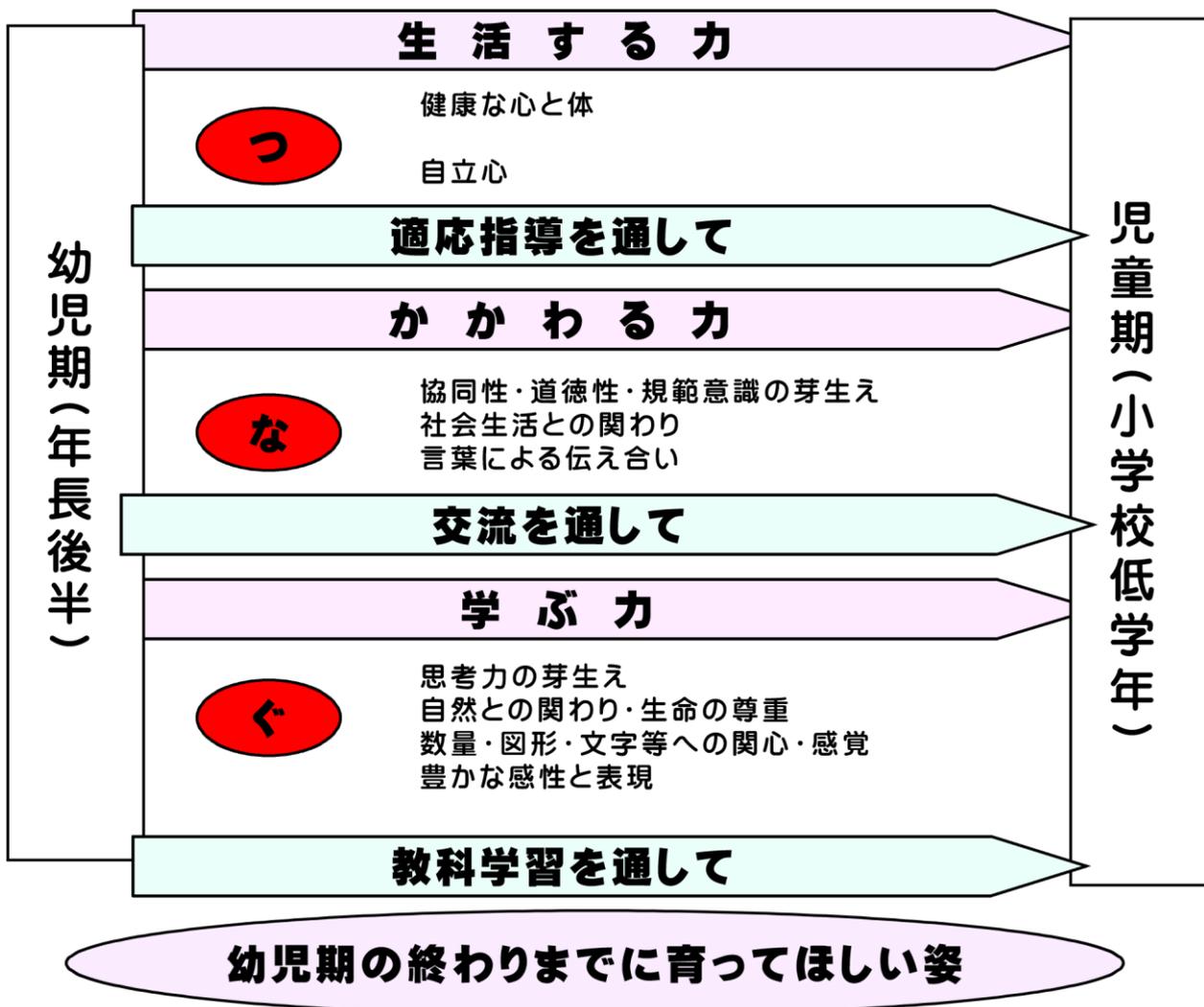


1 スタート・カリキュラムを編成するにあたって

学習指導要領の改訂にあたり、幼児期に育成する資質・能力と小学校低学年で育成する資質・能力とのつながりを意識したカリキュラムレベルでの接続のあり方が問われ、そこでの生活科の果たすべき役割に期待がかかっている。前回の改訂でも、スタートカリキュラムについては、幼児教育との円滑な接続のために必要であるとされてきた。しかし、その実施の実態をみると、スタート・カリキュラム＝適応指導のみととらえられることが多く、「生活科を中核した」姿となっていないことが指摘されている。

今回の改定では「幼児期における遊びを通した総合的な学びから他教科における学習に円滑に移行し、主体的に自己を発揮しながら、より自覚的な学びに向かうことが可能になるようにすること」を小学校入学当初に大切にしたいとされている。その際は、「生活科を中心とした合科的・関連的な指導や、弾力的な時間割の設定を行うなどの工夫をすること」とあり、生活科を中心としたスタート・カリキュラムの編成についてしっかりと明記されている。

そこで、生活科の役割や単元構想を生かし、幼児期の終わりまでに身に付けたい10の資質・能力をつなげる小学校入学時のカリキュラム編成を「生活する力」「かかわる力」「学ぶ力」の三観点で考えた。



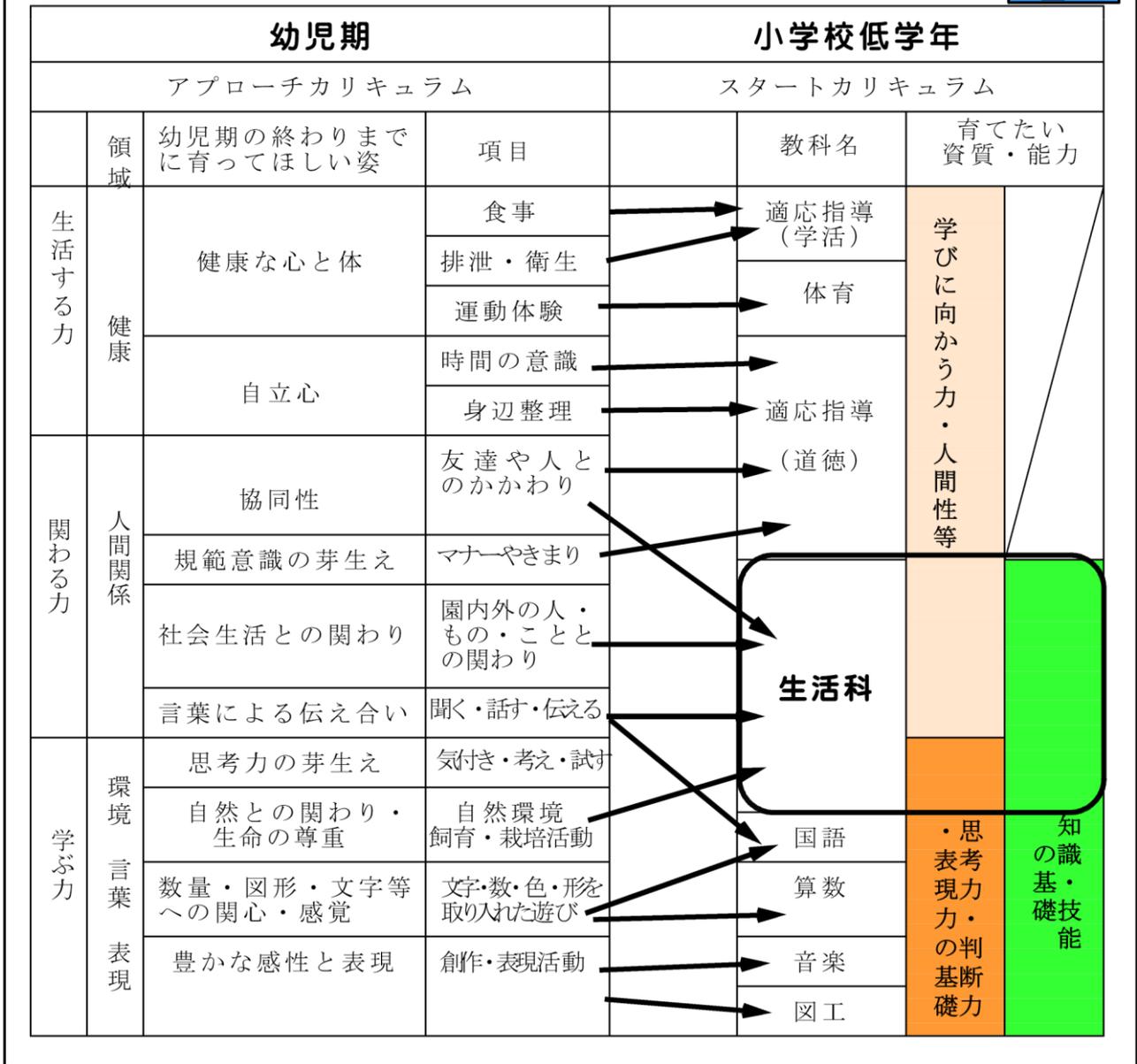
幼児期の資質・能力を小学校につなぐカリキュラムイメージ図

図1

図1からみることができるものをカリキュラム・マネジメントの視点で、幼児教育で育ててきた資質・能力を小学校低学年教育のどの教科でどうつなぎ、育てることができるのかを考えたものが次の図である。

資質・能力を教科につなぐイメージ図

図2



これからの資質・能力は図2のように小学校の各教科を通して「学びに向かう力・人間性等」「知識・技能の基礎」「思考力・判断力・表現力の基礎」として育ててくる。そしていずれの資質・能力を育てることにもかかわってくるのが生活科なのである。

2 資質・能力のつながりを意識したスタートカリキュラムの提案

幼児教育で培ってきた資質・能力は生活科を核としたスタートカリキュラムで小学校で育てたい資質・能力とどうつながるのかを学校探検の単元構想に表し、図3のように生活科の役割を明らかにした。ここでは、時数や関連教科・内容・適応指導の扱いも明確にしている。

今生活科に求められているのは、幼児期の「学びの芽生え」をしっかり受け継ぎ、生活科の授業の中でそれを引き出し、思考と結びつけ、表現させることで自覚化させ、「自覚的な学び」または「深い学び」にすることである。生活科は幼児期からの学びをつなぎ、目覚めさせる大役を担っている。「学びの接続」とはまさに生活科の果たすべきところである。

がっこうたんけん みんななかよし (スタート・カリキュラム) 29時間扱い

図3

	幼児期の終わりまでに育ってほしい姿	活動内容	合科・関連的な指導		小学校で育てたい資質・能力
			教科(時数)	関連内容	
生活する力	健康な心と体	「なかよしタイム」 ・歌 ・ゲーム ・読み聞かせ 【適応指導】	音楽 1/3 学活 1/3 国語 1/3 × 9コマ		学びに向かう力・人間性等
	自立心				
関わる力	協同性	「がっこうだいすきみんななかよし」 ○学校探検に行こう ・施設の場所と名前, 使い方 ・廊下の歩き方 ・整列の仕方 ・挨拶の仕方 (・給食の準備や配膳の仕方, 後片付けの方法を知る) 【適応指導】	生活 2 学活 2 道徳 2	道「たのしいがっこう」 学「学校のきまり」 学「安全な歩き方」 道「あいさつ」	学びに向かう力・人間性等
	規範意識の芽生え				
	社会生活との関わり				
	言葉による伝え合い				
学ぶ力	思考力の芽生え	○2年生と一緒に探検しよう ・施設のことや知りたいところを教える ○気になることを調べる ・校舎内外の行きたい場所に行き調べてみる	生活 3 生活 3		知識・技能の基礎
	自然との関わり・生命の尊重				
	数量・図形・文字等への関心・感覚				
	豊かな感性と表現				
		○わかったことを伝えよう ・簡単な自己紹介をして、心に残ったことを伝える ・何をどうやるか話し合う ・絵にかく ・言葉でまとめる ・発表する	国語 1 生活 1 図工 2 国語 2 生活 2	図「好きなものいっぱい」 国「ひらがな」「友達に話そう」	力思考の基礎・判断力・表現

そのため、適応指導と生活科の学習との混同を避けなければならない。図3でも示したとおり、小学校への適応指導としての生活指導や仲間作り、ソーシャルスキルトレーニングなどは、学級活動や道徳で行うべきである。これらをスタートカリキュラムの最初に据えるのは大切なところであるが、これこそが生活科の授業と理解されるようなことは避けなければならない。

「学びの芽生え」をしっかり受け継ぎ、生活科の授業の中でそれを引き出し、思考と結びつけ、表現させることで自覚化させるために生活科を中核とした単元構想をしていくことが大切である。図4には、生活科の内容から他教科への関連を考えた全体構想を示した。スタートカリキュラムに生活科を入れて、何でもやらせればよいという意味ではない。図4の発想は以下のような考え方のもとに作られている。

カリキュラム・マネジメント＞スタートカリキュラム＞生活科

今年度、附属函館小学校は今まで述べてきたような考え方のもとに、スタートカリキュラムを編成した。同じ敷地内にある附属幼稚園との連携も十分とはいえない中、先行実践や新学習指導要領をもとに編成した新しい取組であるため、今年度の実践をもとに改善していかなければならない点が多いと思われる。今回の編成がどうであったか検証し、来年度につなげていきたいと考えている。

学校教育目標

- 強い意志と健康な体で活動する子
- 明るい心と優しい気持ちで協力する子
- よい考えと正しい判断で努力する子

スタート・カリキュラムで期待する子供の姿

- 安心して自分を発揮できる子
- みんなと楽しみながらかわり、好奇心をもつ子
- 思いをふくらませ、考えを広げる子

	4月	5月	6月	
生活科	<p style="text-align: center;">がっこうだいすき みんななかよし (29時間)</p> <p>(1)【学校と生活】 (8)【生活や出来事の交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校を探検し、学校の施設の様子や学校を支えている人々や友達について知る。 ○ 探検して気付いたことを言葉や絵で表現したり、伝えたりする。 		<p style="text-align: center;">きれいにさいてね (10時間)</p> <p>(7)【動物や植物の栽培】</p> <p>(5)【季節の変化と生活】</p> <p>(8)【生活や出来事の交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 植物を継続的に栽培し、その変化や成長の様子に気付く。 ○ 植物に親しみ、適切な世話のしかたを考え、大切にしようとする。 	
	↑			

国語	なかよし あかるいあいさつ みんなのなまえ おはなしたくさんききたいな	かいてみよう こえをあわせてあいうえお あいうえお しりとり みつけてはなそう、たのしくきこう	かき、かぎ ことばをつなごう くまさんとありさんのごあいさつ ねこ、ねっこ ほんをよもう	かるたをつくってあそぼう たのしくよもう1 ごじゅうおん えとことばでかこう けむりのきしゃ
算数	なかまづくりとかず	なんばんめ	いくつといくつ	あわせていくつふえるといくつ のこりはいくつ ちがいはいくつ
音楽	しっているうたをみつけてみんなでうたおう おんがくにあわせて			リズムとなかよし
図工	たのしいなおもしろいな どんどんかくのはたのしいな せんせいあのね			ひもひもねんど チョキチョコキかざり
体育	体ほぐしの運動 固定遊び かけっこ			リズム遊び
道徳	たのしいがっこう うまれたてのいのち ありがとう あいさつ			ゆうたのへんしん
特活	1年生になって おいしいきゅうしょく がんばろう！スポーツさい			
学校行事	入学式 身体測定 対面式 交通安全教室 避難訓練 桐の子スポーツ祭			

図

【国語科】

- あいさつの言葉を考えてはっきり話す。
- わかったことや気が付いたことを言葉でまとめる。
- 先生や友達に伝えたいことを話す。
- 自分を紹介する名刺を作る。

【特別活動】

- 教室や施設の使い方を知る。
- 給食の準備や配膳の仕方、後片付けの方法を知る。
- これまでの学校生活や学校探検で心に残ったことを教えながら、簡単な自己紹介をし、互いの理解を深める。

【図画工作科】

- 先生や友達に伝えたいことを表現する。

【生活科】

がっこうだいすき みんななかよし

- 学校を探検して学校の施設の様子や先生や友達のことがわかる。
- 気が付いたことを絵や文で表現したり、伝えたりする。

【体育科】

- 整列の仕方を知る。
- 遊具や道具の使い方を知る。
- 固定遊具で遊ぶ。
- 体ほぐしの運動や体づくり運動をする。

【算数科】

- 学校の人や物を使った数調べをする。
- 学校の人や物を使って数の順番を考える。

【道徳科】

- 気持ちのよいあいさつをすることの大切さに気付く。
- 学校の生活で楽しみにしていることについて考え、これからの生活で楽しそうなことを見付ける。

【音楽科】

- 身近な楽器を見たり触れたりして楽しむ。
- 知っている歌を歌って身体表現する。
- 校歌に親しむ。

实践编



2019年度 附属函館小学校 スタートカリキュラム

週案作成にあたって

幼児期においては、園の生活における一日の流れの中で、夢中になって遊んだり、共通の目的の実現に向けて協力してやろうとしたり、活動の区切りでは気持ちを切り替えて、しなければならないことを自覚したりするようになることなどを大切にしている。小学校においても、幼児期のこうした発達や学びを土台とし、児童が興味・関心をもったことを一人一人のペースで追究していけるような、ゆったりとした時間の流れの中で、少しずつ小学校での学習や生活に慣れていくようにするための工夫がもとめられる。

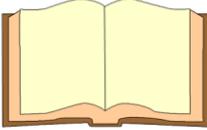
そこで、弾力的な時間割を設定した。特に、入学当初は登校してからの時間や朝の会から1時間目などについて、幼児期の生活リズムや園での過ごし方を参考に、幼児期に近い生活ができるようにした。朝の会から1時間目を連続した時間とし、幼児期に親しんできた遊びや活動を取り入れたり、友達と仲良く交流する活動を行ったりする。こうすることで、楽しい気持ちで1日の学校生活を始めることができるようにすること、児童が慣れるまで同じ活動を同じ時間で繰り返したり、慣れてきたら少し発展的な内容にしたりしている。なお、この時間については、授業時数以外の教育活動として位置づけている部分と、各教科の目標や内容に沿うものについては各教科の時数で実施することになっている。

また、この時期の児童の発達の特性に配慮し、学びの特徴を踏まえて、10分から15分程度の短い時間で時間割を構成したり、児童が自らの思いや願いの実現に向けた活動をゆったりとした時間の中で進めていけるように学習活動を2時間続きで設定しているところもある。

このような弾力的な時間割の設定については、スタートカリキュラムを実施する期間の週案に位置づけることで、計画個・組織的な取組として学校全体で共通理解を図りながら進めていくことができる。また、週案の作成は、単元配列表を実践に向けて具体化するためにも必要なことである。その際、児童の成長の姿を評価しながら、それらを生かして週案を作成することはもとより、見直しを加えながら改善していくというカリキュラム・マネジメントの視点が欠かせない。

週案を作成するにあたり、スタートカリキュラムを構成する活動の要素を以下の通りに示しておく。週案を見る際は、この活動がどの要素に当たるのかを確認して見ていく必要がある。

表1

スタートカリキュラムを構成する活動	
	一人一人が安心感をもち、新しい人間関係を築いていくことをねらいとした活動(安心をつくる時間)
	合科的・関連的な指導による生活科を中心とした学習活動
	教科等を中心とした学習活動

また、週案作成にあたり、大切にしてきたことを表2のようにまとめた。

スタートカリキュラムとして大切にしたこと

ポイント1

- 朝の会から1時間目を連続したした時間、幼児期に親しんできた遊びや活動、交流する活動などを位置付け、楽しい気持ちで1日がスタートするように、1週間の時間割を計画する。
- 児童が安心して学校生活を楽しむことができるように、一定の期間は同じ学習内容を繰り返す連続性と、少しずつ内容が高まっていく発展性を意識する。

ポイント2

- 児童の思いや願いの実現に向けた主体的な学習がつながっていくように、1週間の時間割を計画する。
- 生活科を中心に、つながりのある他教科等のねらいを考えながら合科的・関連的な指導を行う。
- 思いや願いの実現にむけた主体的な学習活動をゆったりとした時間の中で進めていけるように、2時間続きなどの学習活動を位置づける。

ポイント3

- 入学当初の児童の学習に対する期待感を生かし、自覚的な学びにつながるために、教科等の学びの時間を1週間の時間割に位置づける。
- 児童の学習意欲が続いていくように、他教科等の指導の際に生活科との関連を意識する。
- 入学当初の児童の発達特性に配慮し、10分から15分程度の短い時間を活用して時間割を構成したり、具体的な活動を伴う学習活動を位置づけたりする。

ポイント4

- 入学当初の児童の発達特性に配慮し、午後の時間には具体的な活動の伴う学習活動を位置づける。
- 1日の終わりには、明日への期待感を高める活動を設定する。

教科	国語	算数	生活	音楽	体育	図工	特活	道徳	行事
週時数	1	0	2	2/3	0	0	7	1/3	1
合計	1	0	2	2/3	0	0	7	1/3	1

【第1週】 4月9日～12日

日	8日(月)	9日(火)	10日(水)	11日(木)	12日(金)	時刻
行事		入学式	親子安全教室 鍵盤ハーモニカ・粘土販売	給食開始 交通安全教室	学年懇談会 PTA総会	
持ち物			ランドセル・連絡帳・連絡袋・筆箱			12日は国語の教科書とノートを使用します
朝			<ul style="list-style-type: none"> 登校してきた子供から自分の持ち物の整理整頓を行う。できた子供から自由遊びを行う。 席について朝の健康観察を行い、並んでプレイルームに移動する。 			8:00～
1			 なかよしたいむ【国・音・学】			8:20 8:30～
			学 親と子の交通安全教室 安全な登下校の仕方について考える。 自分の下校コースを確認する。	学 【学校大好きみんななかよし】 トイレ・靴箱・ロッカーの使い方	学 【学校大好きみんななかよし】 仲間づくり遊び	9:15
2			学 安全な登下校の仕方について考える。 自分の下校コースを確認する。	行 【交通安全教室】 指導員さんのお話を聞き、安全な登下校の仕方について考える。	生 【学校大好きみんななかよし】 1階を中心に探検し、各教室の様子を知る。	9:20 10:05
				生 【学校大好きみんななかよし】 教室周辺を探検し、施設の使い方を生	国 【オリエンテーション】 学習用具の準備の仕方を生	10:25 11:10
4				学 おいしい給食(給食指導)	学 おいしい給食(給食指導)	11:15 12:00
				道 礼儀・挨拶	学 プリントのしまい方	13:20
5				学 下校の仕方 自分の下校コースを確認する	学 下校の準備	14:05
	下校		10:15～随時	14:10	14:10	

附属函館小スタートカリキュラム

- 学校生活に慣れるとともに、喜びを感じながら安心して生活することができる
- 学校での活動に楽しさを感じ、進んでかわり合うおうとする

【第2週】4月15日～19日

日	15日(月)	16日(火)	17日(水)	18日(木)	19日(金)	時刻	
行事		二計測	対面式 地区子供会		尿検査		
持ち物	ランドセル・連絡帳・連絡袋・筆箱・その日の時間割にある教科書・ノート						
朝	<ul style="list-style-type: none"> ・登校してきた子供から自分ち物の整理整頓を行う。できた子供から自由遊びを行う。 ・席について朝の健康観察を行い、並んでプレイルームに移動する。 						8:00 ～
1 2 3 4 5	 なかよしいむ【国・音・学】						8:20 8:30 ～
	道【あかるいあいさつ】	体着替えの仕方	生【学校大好きみんななかよし】 ・2階中心に探検し、見つけたことを教え合う	算【学校大好きみんななかよし】 なかまづくりとかずP2～3 ・いろいろな観点に応じて、集合を捉える。 ・1階と2階を探検し、同じ観点での仲間を探す ・見つけたことを交流する	生【学校大好きみんななかよし】 ・校内でまた見たい場所を話しあって探検する。 【みつけてはなそうたのしきこう】 ・探検で見つけた場所をみんなに発表する。 【たのしいなおもしろいな】 ・探検で見つけたことを絵に描く ・クレパスの使い方の確認 ・片付けの仕方	9:15 9:20 10:05	
	国【みんなのなまえ】自分の名前を書いてみる	生【学校大好きみんななかよし】 体育館前の探検・体育での整列の仕方考える	生【学校大好きみんななかよし】 ・探検で見つけた部屋の名前にあったひらがを書いてみる。	生【学校大好きみんななかよし】 【ならんでみよう・走ってみよう】 整列の仕方・おにあそび	国【かいてみよう】 ・探検で見つけた部屋の名前にあったひらがを書いてみる。	区【たのしいなおもしろいな】 ・探検で見つけたことを絵に描く ・クレパスの使い方の確認 ・片付けの仕方	10:25 11:10
	生【学校大好きみんななかよし】 1階中心に探検し、見つけたことを教え合う	行二計測	体【ならんでみよう・走ってみよう】 整列の仕方・おにあそび	国【かいてみよう】 ・探検で見つけた部屋の名前にあったひらがを書いてみる。	区【たのしいなおもしろいな】 ・探検で見つけたことを絵に描く ・クレパスの使い方の確認 ・片付けの仕方	区【たのしいなおもしろいな】 ・探検で見つけたことを絵に描く ・クレパスの使い方の確認 ・片付けの仕方	11:15
	生【おはなしたくさんききたぬ】 おいしい給食	国【おはなしたくさんききたぬ】 おいしい給食	音【うたとともだち】 おいしい給食	音【うたとともだち】 おいしい給食	学【うたとともだち】 おいしい給食	学【うたとともだち】 おいしい給食	12:00
国【おはなしたくさんききたぬ】 絵本の読み聞かせ	国【おはなしたくさんききたぬ】 絵本の読み聞かせ	国【おはなしたくさんききたぬ】 絵本の読み聞かせ	国【おはなしたくさんききたぬ】 絵本の読み聞かせ	国【おはなしたくさんききたぬ】 絵本の読み聞かせ	国【おはなしたくさんききたぬ】 絵本の読み聞かせ	13:20	
学下校の準備	学下校の準備	学下校の準備	学下校の準備	学下校の準備	学下校の準備	14:05	
下校	14:10	14:10	14:10	14:10	14:10		

教科	国語	算数	生活	音楽	体育	図工	特活	道徳	行事
週時数	1	0	2	2/3	0	0	7	1/3	1
合計	1	0	2	2/3	0	0	7	1/3	1

